



新かがわ 多文化共生推進プラン

指標一覧

新かがわ多文化共生推進プラン指標一覧

指 標	指標1	指標2	指標3
	かがわ外国人相談支援センターにおける相談支援件数〔累計〕	香川国際交流会館（アイパル香川）利用者数〔累計〕	国際交流員による活動数
現 状 (R2年度)	235件	140,000人	137回
目 標 値 (R7年度)	1,090件	700,000人	160回
指 標 の 概 要	外国人との共生推進の取組みの実績を示す指標	国際化の推進の取組みの成果を示す指標	国際化の推進の取組みの成果を示す指標
指標としての選定理由	かがわ外国人相談支援センターは、外国人住民の生活全般に係る一元的相談窓口として整備されたもので、外国人住民等からの相談に対し、適切な情報提供や支援などを行っている。これは多文化共生社会の実現にとって重要であることから、当支援センターにおける相談支援件数を指標とした。	香川国際交流会館（アイパル香川）は、国際化の進展に対応し、行政と民間との協力体制の充実を図りながら、さまざまな活動を幅広く推進し、本県の国際交流、国際協力、多文化共生の拠点として位置づけられていることから、香川国際交流会館の利用者数を指標とした。	国際交流員は各種の国際交流活動や翻訳、語学指導等を通して、国際理解の推進及び本県の国際化に寄与しており、その活動を通して、多文化共生の推進を図っていることから、国際交流員の活動回数を指標とした。
目標値の積算根拠	開設したR元年度実績（202件）とR2年度実績（235件）の平均値（218件）を踏まえ、R3年度から5年間の累積相談支援件数1,090件をめざす。	R2年度実績（140,000人）を基準とし、R3年度から5年間の累積利用者700,000人をめざす。	R2年度実績（137回）を基準とし、R3年度から実施回数の増加をめざす。

※各指標の目標値については、本プランの期間中において、新型コロナウイルス感染症の収束後の状況等により、必要に応じて見直すこともある。